

地域と学校の存続～岩手の学びの 課題と学校の在り方を考える～

近年岩手では急速な人口減・少子化のなかで小学校、中学校の統廃合が推し進められ、公立高校においても小規模化や統廃合が避けられないものとして新たな高校再編計画が提案されている状況です。地域から学校が消失するという事態は地域の更なる衰退を招くだけでなく、「何処に居ても教育が保障される」という教育の公正・公平の原則が崩れることを意味しています。

勿論、国民の教育権（学習権）の保障をめぐる課題は多様に存在しており、就中、これまで義務教育にも通えなかった方々や形式卒業を余儀なくされた方々にとってもそうした事実を過去のものとし、改めてその実質的保障を求める国民的な運動も広がっているところです。

こうした動きに向き合うためにも、私たちは岩手における県民の教育権保障（学習権保障）の現状をどう捉えればいいのか、何が課題・問題なのか、そしてそれに立ち向かう方法や知恵とは何なのか、国や自治体の責任とは？等々の課題を検討・解明しなければならないと考えています。とは言え、高校再編も夜間中学校問題も県民の教育権保障という観点から見れば、課題も解決策も通底しているのではないかと思います。

参加者の皆さんと課題を共有し、県民の教育権保障に向けて少しでも力になれるような講座になればと念じています。沢山の方々の参加をお待ちしています。

●12月6日(土) 13:30～16:00

●アイーナ 6 階 団体活動室 2

●講演：高橋 国博 さん

岩手県立西和賀高校 校長



「岩手県立西和賀高校の取り組みについて」

●報告：大森 不二夫 さん

盛岡生活文化研究室室長 元新聞記者

「“岩手に夜間中学をつくる会”に携わって」

◆どなたも自由にご参加ください。参加費は無料です。

◆オンライン（Zoom）配信はありません。会場での受講をお願いします。

主催：岩手地域総合研究所

電話・f a x : 019-624-6715 Mail : i-chiikisouken@salsa.ocn.ne.jp

2025 年度連続講座「岩手の再生」
「失われた 30 年を取り戻すために」

◎第 1 回講座 (終了)

「米をめぐる昨今の情勢と日本農政の課題」

- ・ 日 時 : 10 月 12 日 (日) 13 : 30 ~ 15 : 30
- ・ 場 所 : トーサイクラシックホール (岩手県民会館) 第 1 会議室
- ・ 講 演 : 横山 英信 さん 岩手大学人文社会科学部 教授

☆当研究所HPに講座の YouTube 動画を配信しています。

◎第 2 回講座 (終了)

「日本のケア政策はどこへ向かっているのか～過去・現在・未来～」

- ・ 日 時 : 11 月 22 日 (土) 13 : 30 ~ 15 : 30
- ・ 会 場 : アイーナ (いわて県民情報交流センター) 501B 会議室
- ・ 講 演 : 佐藤 嘉夫 さん 岩手県立大学名誉教授
- ・ 報 告 : 千葉 則子 さん 岩手県ホームヘルパー協議会 会長
姉帯 将宏 さん 盛岡医療生協介護事業部 部長

◎第 3 回講座

「地域と学校の存続～岩手の学びの課題と学校の在り方を考える～」

- ・ 日 時 : 12 月 6 日 (土) 13 : 30 ~ 16 : 00
- ・ 会 場 : アイーナ (いわて県民情報交流センター) 6 階 団体活動室 2
- ・ 講 演 : 高橋 国博 さん 岩手県立西和賀高校 校長
- ・ 報 告 : 大森 不二夫 さん 盛岡生活文化研究室 室長

◎第 4 回講座

「 表題 未定 」

- ・ 日 時 : 未 定
- ・ 会 場 : 未 定
- ・ 講 演 : 未 定